

発行責任者 会長 稲田 宏
編集責任者 広報部会長 馬淵 康徳

天神山 しみんきょう

令和七年を振り返って
天神山地区市民協議会
会長 稲田 宏

十一月三日秋空の下、第四五回市民スポーツカーニバルが、まなび中央公園にて開催され、天神山校区は総勢約八〇名で参加してまいりました。

校区對抗競技である「綱引き」並びに「リレー」は健闘虚しく予選敗退となりましたが、「むかで競争」は（小6フレンドズ6）の頑張りとおやじシックスの激走により、見事優勝し応援席は歓喜に包まれました。

市民スポーツカーニバルは岸和田市二十四小学校校区が参加し、小学校一年生から五十代までの選手が一丸となって頑張っている姿は感動もので、選手のご両親・おじいちゃん・おばあちゃんにも、当日応援に来て頂き一緒に盛り上がって欲しいと思います。

選手の皆様におかれましては、毎年快く参加して頂き感謝申し上げます。来年も引き続き参加のほど、宜しくお願い致します。さて、スポーツカーニバル以降

の活動としては、十一月十六日の「ボッチャ体験会」、十一月十九日の「人権研修会」、十一月二十一日の「交流研修会」、そして本広報紙が発行される「年末夜警」に参加頂いた住民の皆様、そして各自治会役員並びに市民協役員の皆様にはお礼申し上げます。

令和七年は五月の体育祭が台風の影響で事前に中止となるスタートの年となりましたが、八月の夏祭りは「花火大会+ドローンショー」と記憶に残る開催となり、今年も地域活性化の一助となる活動が出来たのではと考えております。来年も住民の皆様楽しんで頂ける行事に向けて、皆様の声を聞きながら開催していきたいと考えますので、ご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い致します。

